

市の宣言
男女平等参画都市宣言
非核平和都市宣言
青少年健全育成都市宣言
交通安全都市宣言

第1303号

発行・町田市 編集・企画部広報広聴課
〒194-8520 東京都町田市市中町1-20-23
市役所の代表電話042・722・3111
発行日・毎月3回1の日(1日、11日、21日)
ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp>



悲惨な交通事故を防ごう

秋の全国交通安全運動 9月21日～30日「おもいやり人に車にこの街に」

市をはじめ、町田警察署、町田交通安全協会、町田地域交通安全活動推進協議会など関係機関・団体は「交通事故のない、明るく住みよい、快適で安全な町田」を目指して本運動を強力に推進していきます。

【推進重点】
高齢者の交通事故防止
お年寄りの交通事故では、横断歩道外の横断中や、渋滞車両の間の横断中に発生するケースが増えています。遠回りでも横断歩道を利用し、特に夜間は「明るく、目立つ」服装を心掛けましょう。

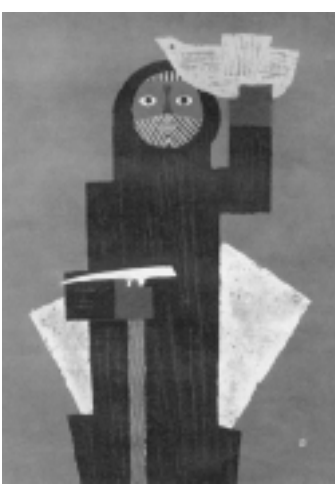
二輪車・自転車の交通事故防止
7月末までに町田警察署管内で
交通安全全課 724・1136、
町田警察署 722・0110

発生した交通事故8件うち6件が二輪車の関与する事故で、なかでも単独で路外施設に衝突する事故が増えています。普段から利用する慣れた道でも昼と夜またはその時の交通の流れが大きく変化します。自分の運転状況を過信せず、安全運転に心掛けましょう。

シートベルトとチャイルドシートの着用徹底
「ちよっと買ひ物に」また、「面倒だから」といった気持ちを取り返しのつかない結果となつておなげに返つてきません。習慣になれば、ベルトをしないとか忘れられるような、そんな気持ちになるものです。たかがベルトとされ、ベルトで、自分や大切な同乗者の命が救えるのです。

交通安全全課 724・1136、
町田警察署 722・0110

生誕百年記念——畦地梅太郎展 山のよるこび 9月29日(土)～11月25日(日)



山のよるこび 昭和32(1957)年 木版彩色 国際版画美術館蔵

国際版画美術館 秋の企画

畦地梅太郎(1902～99)が「山」をテーマに定めます。16歳で故郷の憂鬱を離れ、24歳で版画に出会いました。都市の風景を描いていた畦地ですが、故郷の風景に自らの表現をみつけ、やがて「山」をテーマに定めます。50歳代には「山男」に取り組み、国際的にも知られるようになり、景を描いていた畦地ですが、故郷の風景に自らの表現をみつけ、やがて「山」をテーマに定めます。50歳代には「山男」に取り組み、国際的にも知られるようになり、景を描いていた畦地ですが、故郷の風景に自らの表現をみつけ、やがて「山」をテーマに定めます。

町田市の名誉市民でもある畦地の生誕百年を記念する本展では、初期から晩年までの代表的な版画200点と油彩・スケッチなどの関連資料を展示し、創作の跡をたどります。

また、素朴な語り口で愛されている文章と制作ノートなどの資料をあわせてみてゆき、畦地の人間像を探ります。

10月8日(祝)は開館、9日(火)は休館
開館時間 火～金曜日 午前10時～午後5時(入場は午後4時30分まで)
土・日曜日、祝日 午前10時～午後5時30分(入場は午後5時まで)

観覧料
一般 600円(500円)
大・高校生 400円(350円)

戦争時代の体験記

戦争時代の体験記を記したブックレット「平和への祈りをこめて 戦争時代の体験記」の第3号を発行しました。今回は、原田在住の神崎勇さんの体験記「戦中・戦後の原田駅」同じく三橋國民さんの体験記「ニコギニア戦線で散華した町田市の人々」の二編を収録しています。

「戦中・戦後の原田駅」は、昭和19年から国鉄原田駅(現JR横浜線町田駅)に駅員として勤務した神崎さんの目を通して、原田駅やその周辺の様子が記述されています。

付近に軍関係施設が多数あったため、軍需で賑わった戦中の原田駅の様子、憲兵が立つ改札口やお召し列車の運転の様子、そして戦後はトロトロ電車の様子が記されています。

「ニコギニア戦線で散華した町田市の人々」は、兵隊として戦場へ駆り出された町田の若者たちの様子が記述されています。昭和19年5月、三橋さんは西部ニコギニアへ向かう戦艦「青葉」において、偶然町田の若者たちに出会います。みなで町田の様子を語り合い、故郷へ思いを寄せますが、やがて西部ニコギニアの最前線へと送り込まれます。

分隊長40人中2人の生き残りの一人、三橋さんの目を通して、町田出身の若者たちのたつた経路や兵隊の気持ちなどがうかがえます。

価格は200円で、市政情報やまびこ(中町分庁舎)で販売しています。

オリジナル版画を販売します

本展の開催を記念して、本人自筆のサイン入りのオリジナル版画を販売します。

販売日時 9月29日午前10時から

作品名 山男
制作年 1996年
寸法 160mm×116mm
販売部数 100部
販売価格 3万2000円
国際版画美術館 726・0860

市議会のうごき ——特別委員会を開催します——

開会時間は午前10時です。
なお、会議の日程・時間等は変更になる場合があります。
開議事務局 ☎724・2550

月	日	曜日	内容	会場
9	26	水	町田市庁舎等に関する特別委員会「庁舎のあり方について」ほか	5階 第一委員会室
	28	金	町田市行政改革特別委員会「財政について」ほか	

傍聴を希望される方は当日議事事務局(5階)で傍聴券を受け取ってから、入室して下さい。

戦争時代の体験記を募集します

応募資格 戦時中、現在の町田市当時の町田町南村・鶴川村・忠生村・埴村)に關係していた方(居住者、学童疎開していた方等)
内容 戦時中の日常生活、学童疎開、学徒動員の体験等戦争時代の町田に関わるものまたは戦地等の体験
応募 400字詰め原稿用紙10枚以上50枚以内(記入し、10月31日まで)に、直接または郵送で企画調整課(〒194 8520、中町1-20-23、市役所3階、☎722・3111)内線2124(へ)。



戦争時代の体験記